

2019年3月期 中間決算説明会 (第2四半期累計)

2018年11月27日

 **ワイエイシーホールディングス 株式会社**

(証券コード: 6298)

<http://www.yac.co.jp>

▲ 将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼン資料で述べる将来の当社に関する見通しは、現時点での情報を元に作成したものです。

当社グループのお客様である半導体等の業界は技術革新のスピードが速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、各業界市況、設備投資の動向は、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。

したがって、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

Contents

- 1. ご挨拶、決算の総括**
..... 代表取締役社長 百瀬 武文
- 2. 2019年3月期中間連結決算の概要**
..... 取締役 常務執行役員 寺本 和政
- 3. 2019年3月期連結決算の見通し(概要)**
..... 代表取締役社長 百瀬 武文
- 4. 2019年3月期連結決算の見通し(詳細)**
..... 取締役 常務執行役員 副島 幸雄
- 5. 質疑応答**



1. ご挨拶、中間決算の総括

..... 代表取締役社長 百瀬 武文

- ディ스플레이関連及び半導体関連を中心とした旺盛な市場需要を取り込み、全体として前年同期比増収・増益となりました。
- **ディスプレイ関連事業**
 - ・利益体質への改革を進めております。
- **メカトロニクス関連事業**
 - ・半導体、電子部品の旺盛な需要を取り込み、堅調に推移しました。
- **クリーニングその他関連事業**
 - ・国内需要が縮小する中、海外展開を強化しましたが、売上計上が間に合いませんでした。



2. 2019年3月期中間連結決算の概要

…………… 取締役常務執行役員 寺本 和政

2-1 事業結果



(単位:百万円)

	2018年3月期 第2四半期 連結累計期間	2019年3月期 第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
売上高	12,033	15,977	3,943	32.8%
営業利益 (営業利益率)	233 (1.9%)	326 (2.0%)	92	39.7%
経常利益	310	428	118	38.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	151	161	10	6.7%
1株当たり 四半期純利益(円)	16.92	17.98	1.06	6.3%
研究開発費	280	227	△53	△19.0%
設備投資額	326	874	547	167.8%
減価償却実施額	282	289	7	2.5%

富士工場新設、エレックス新工場取得による増加

2-2 事業別売上金額



(単位:百万円)

ディスプレイ関連は、主としてアニール装置が好調に推移し、前年同期比大幅増。

	2018年3月期 第2四半期 連結累計期間	2019年3月期 第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
ディスプレイ関連	4,184	7,790	3,606 アニール装置が好調	86.2%
メカトロニクス関連	7,220	7,465	244	3.4%
クリーニング その他関連	629	721	92	14.6%
合計	12,033	15,977	3,943	32.8%

2-3 事業別受注・受注残金額 (連結ベース)



- ・ディスプレイ関連は減少傾向にあるが、メカトロニクス関連の受注が増加。
- ・ディスプレイ関連の売上遅延とメカトロニクス関連の受注増加で受注残は増加。(単位:百万円)

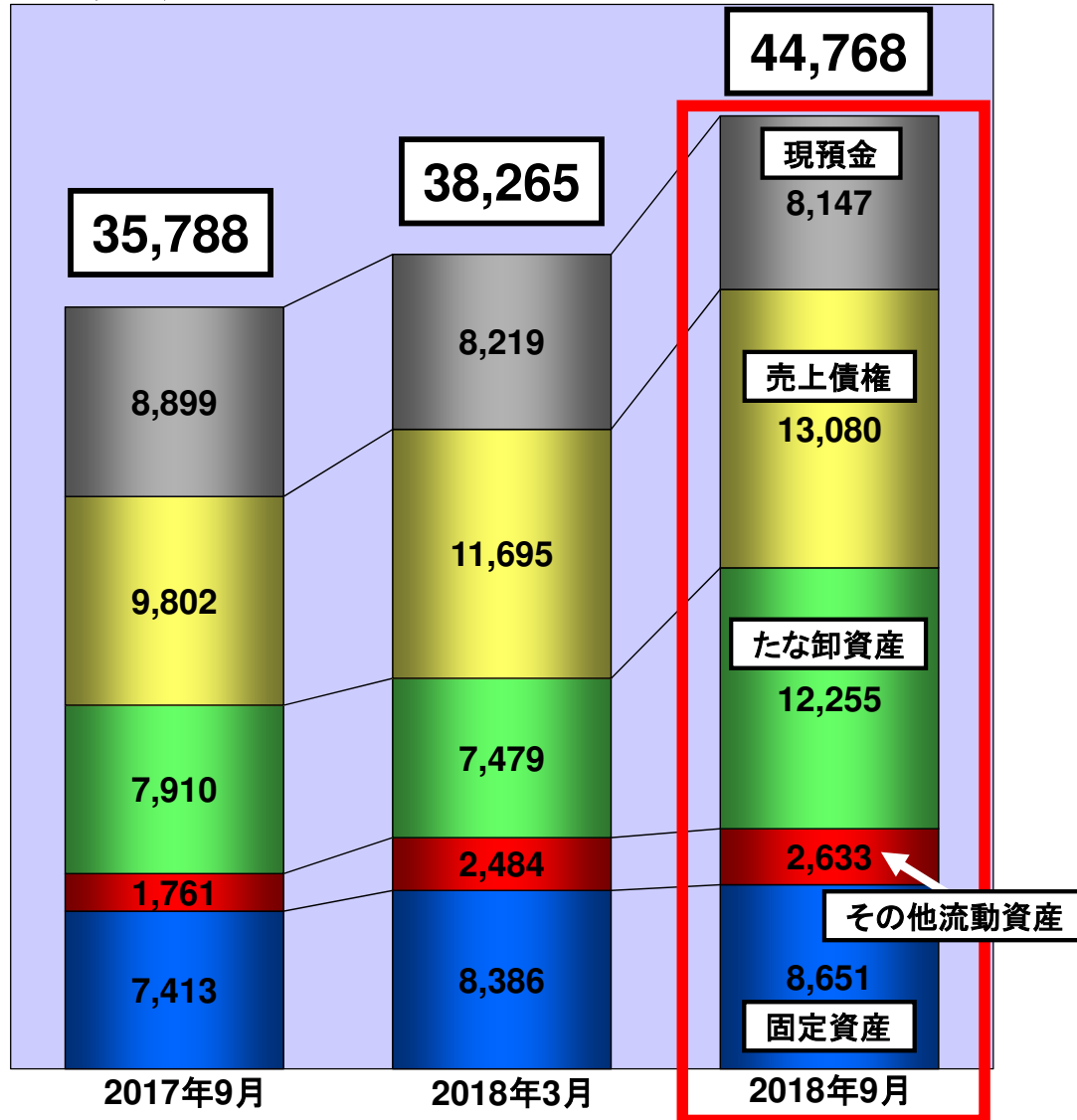
	区分	2018年3月期 第2四半期 連結累計期間	2019年3月期 第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率(%)
ディスプレイ関連	受注	11,100	3,382	△7,717	△69.5%
	受注残	12,313	12,981	667	5.4%
メカトロニクス関連	受注	8,706	9,501	795	9.1%
	受注残	5,922	7,539	1,617	27.3%
合計 クリーニングその他 関連は除く	受注	19,806	12,884	△6,922	△34.9%
	受注残	18,236	20,521	2,284	12.5%

2-4 貸借対照表のレビュー

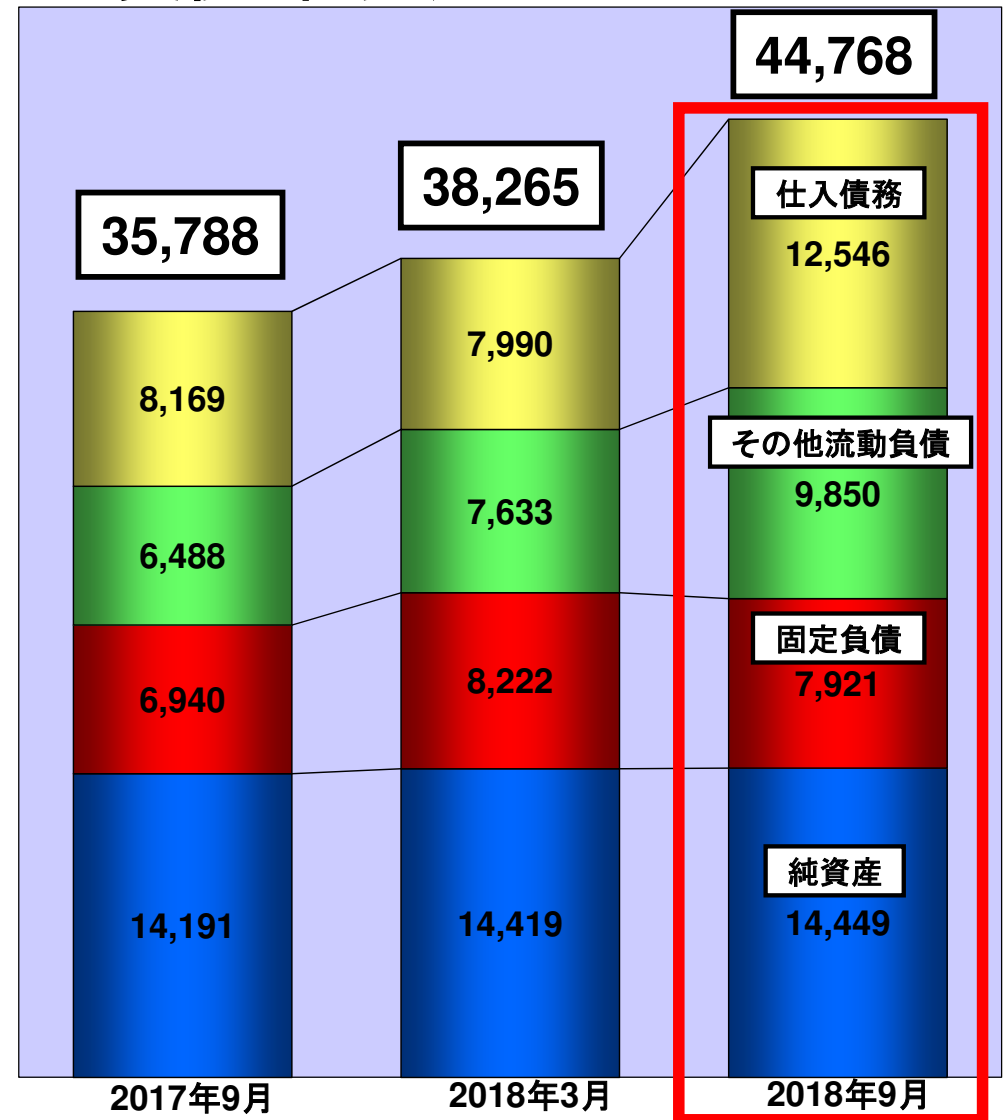


受注残の増加により、たな卸資産が増加。
 上期末日が休日のため、資産側「現預金」と負債側「仕入債務」が増加。

＜資産＞ (単位:百万円)



＜負債・純資産＞ (単位:百万円)



2-5 キャッシュフローのレビュー



投資活動によるキャッシュフローが黒字に転換

(単位:百万円)

	2018年3月期 第2四半期 連結累計期間	2018年3月期	2019年3月期 第2四半期 連結累計期間
営業活動によるC/F	2,245	1,598	109
投資活動によるC/F	△376	△1,808	137
財務活動によるC/F	50	1,450	98
現金及び現金同等物の 期末残高	8,607	7,926	8,321



3. 2019年3月期連結決算の見通し(概要)

…………… 代表取締役社長 百瀬 武文

3-1 2019年3月期下期の最重点項目



《2019年3月期連結業績予想》

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通期	36,000	1,800	1,600	800

《2019年3月期の最重点項目》

通期営業利益18億円

＜対策＞

グループ各社の結果を得るため、個別の課題の
解消に向け、徹底した指導管理を実施

3-2 ワイエイシー全体の取組



～より多く社会に貢献するために～

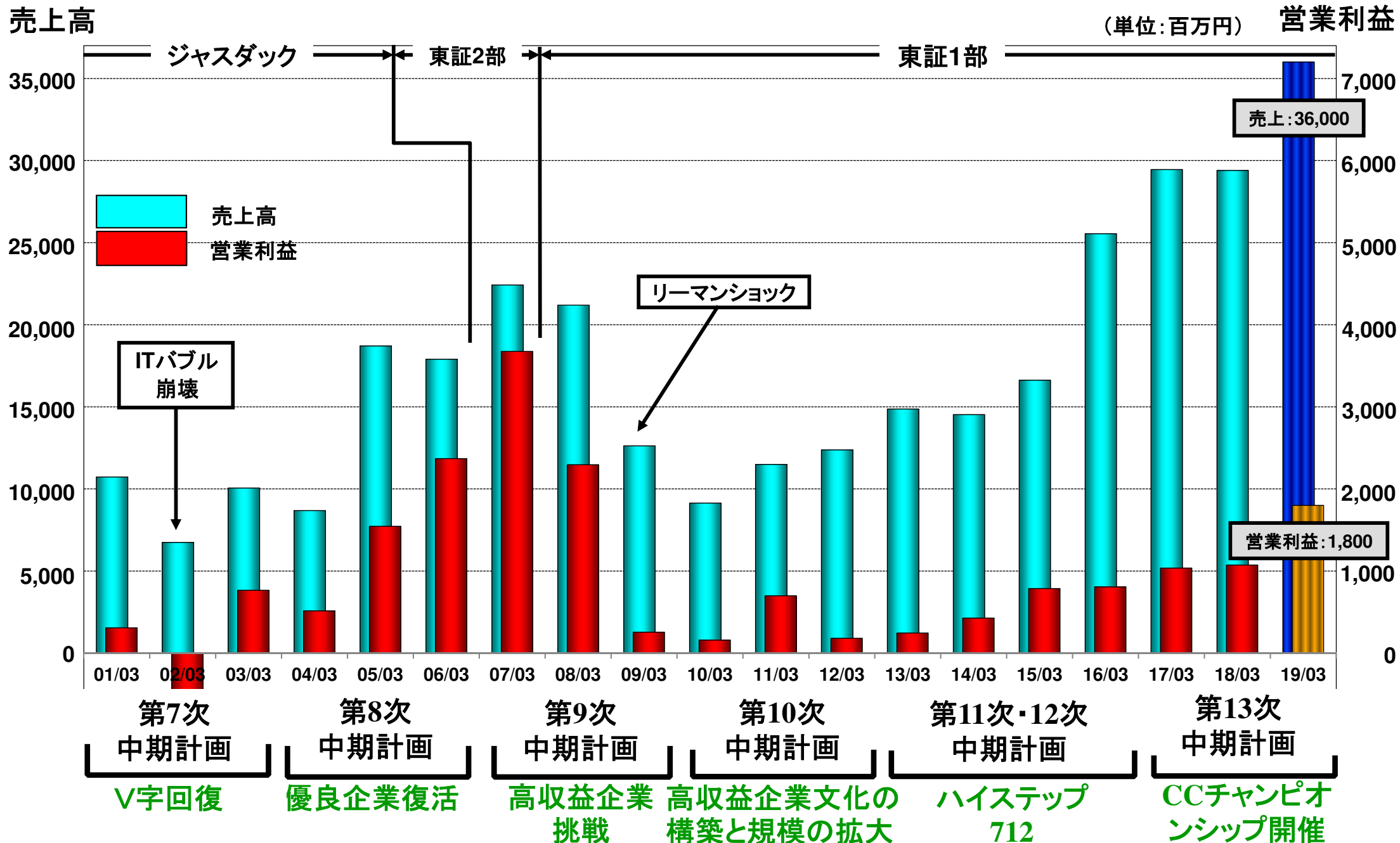
「究極の理念」の実現を目指す

■現在注力している主な取組

- 1.社員の成長
- 2.雇用の拡大
- 3.雇用条件の向上
- 4.納税額の拡大

取組	目的と内容
1. 3ヶ年計画～5年後(創立50周年)～10年後のビジョンの策定	将来の目標を明確化して、全社員が共有
2. CCチャンピオンシップの展開(3つの文化の定着)	①連携と競争／②高収益体質の構築／③全員野球
3. 量産新製品の開発を強化(19項目の推進)	業績の急拡大
4. 働き方改革	生産性の向上
5. 社員の経営参画(全員野球)	①戦略戦術の立案への参画 ②経営改革の提案 ③将来の目標を全社員が共有
6. 積極的なM&A	規模の拡大
7. テクノロジーズ社の改革	利益体質の構築

3-3 過去の業績と2019年3月期見込





4. 2019年3月期連結決算の見通し(詳細)

…………… 取締役常務執行役員 副島 幸雄

4-1 事業環境と事業機会



HDDバーニツシャ



SiCパワーデバイス用
レーザーアニール

エッチャー・アニール



5G

光通信用
パッケージカット



IGBT用レーザーアニール
センサー用イオンミリング



キャリアテープ

ディスクリート半導体用
テーピング機、選別機

4-2 2019年3月期連結見通し



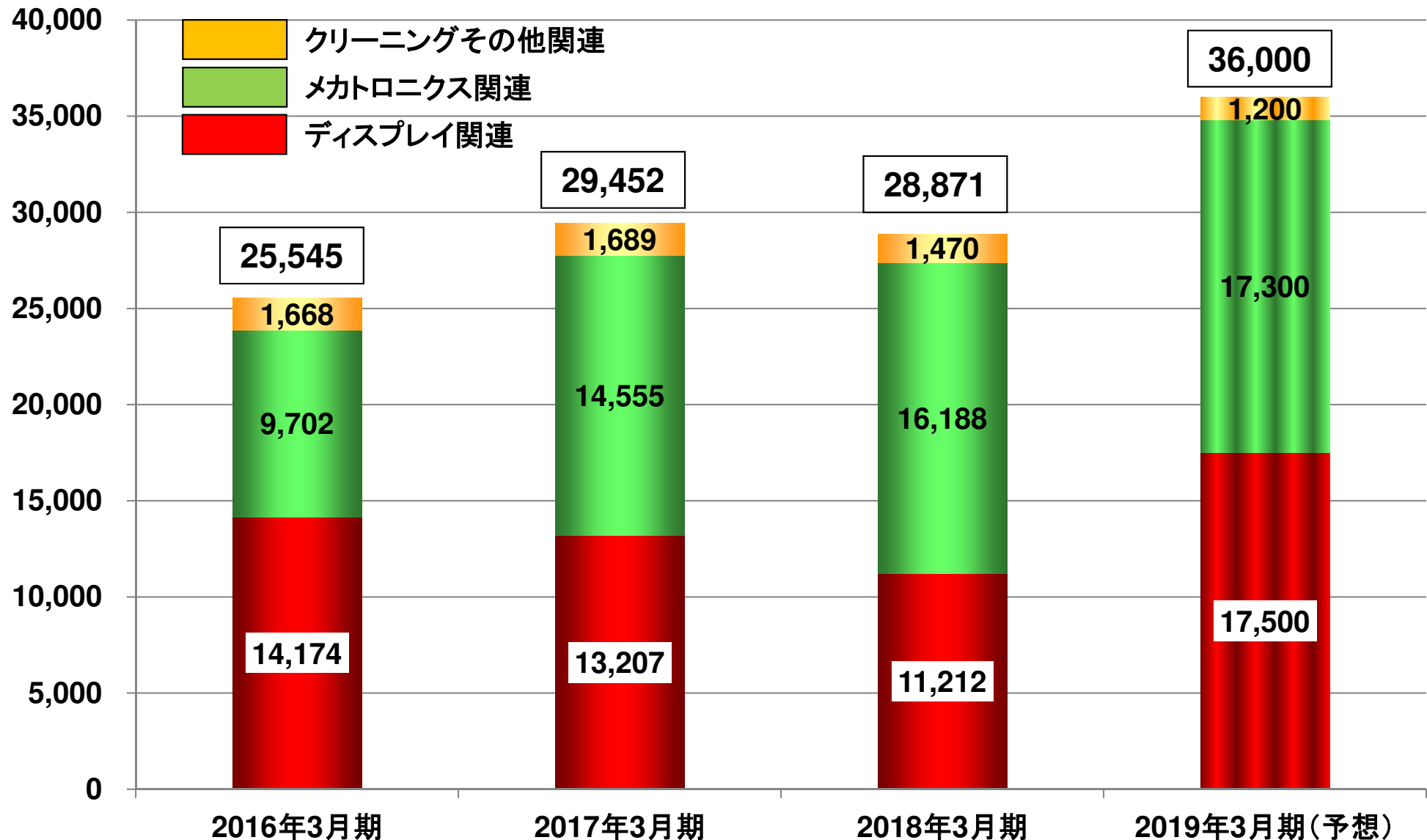
(単位:百万円)

	2018年 3月期 (実績)	2019年 3月期 (見込)	前年比 増減額 (見込)	前年比 増減率 (見込)
売上高	28,871	36,000	7,128	24.7%
営業利益	1,074	1,800	725	67.5%
経常利益	955	1,600	644	67.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	403	800	396	98.1%
1株当たり 当期純利益(円)	45.13	88.63	—	—

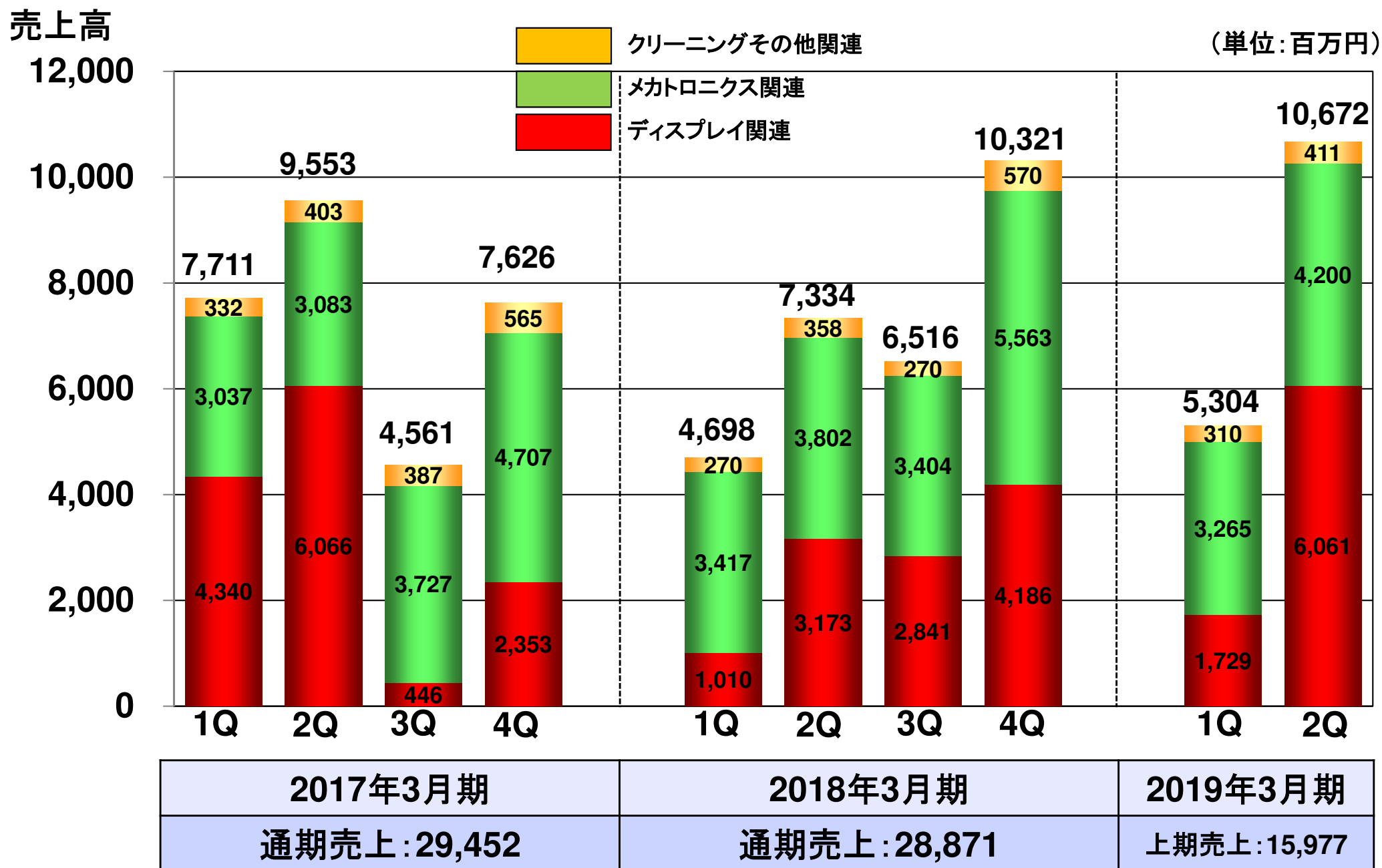
4-3 事業別売上実績及び見通し



(単位:百万円)



4-4 四半期毎売上高推移



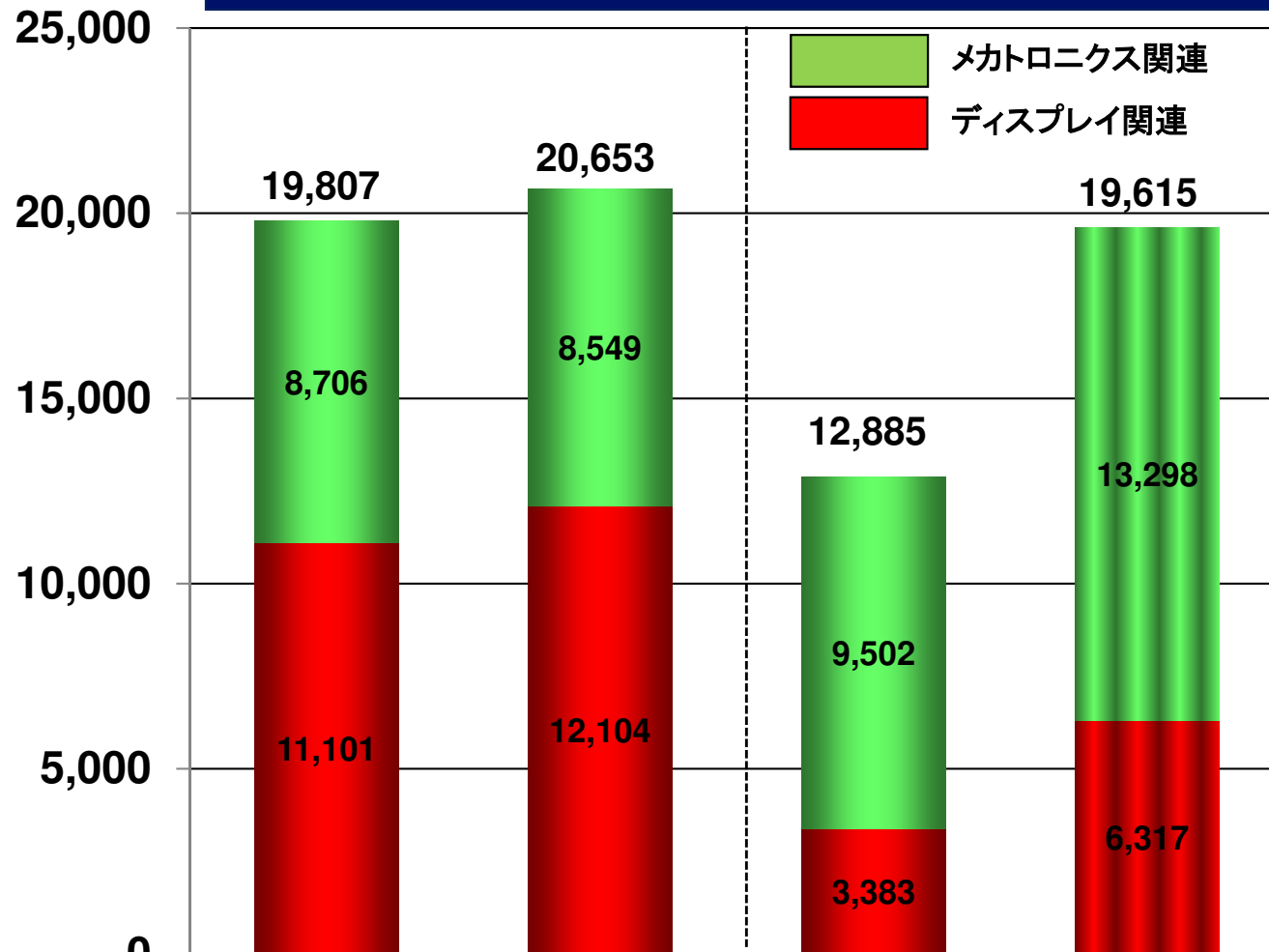
4-5 セグメント別受注高・受注残高推移

(連結ベース クリーニングその他関連は除く)



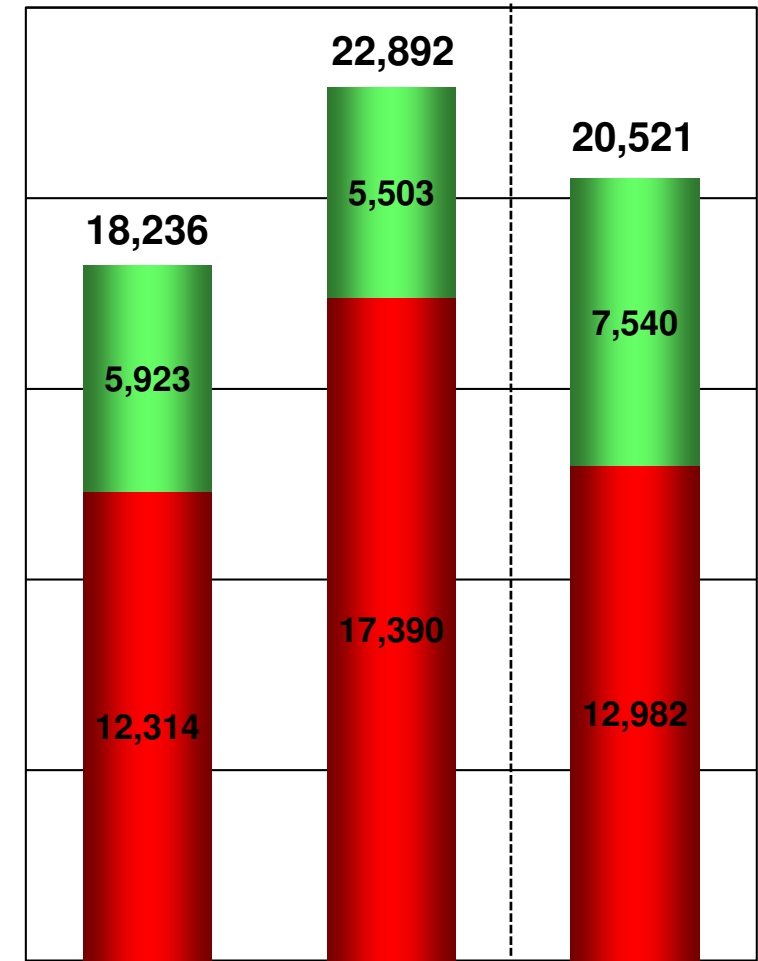
(単位:百万円)

受注高



上期	下期	上期	下期(見込)
2018年3月期		2019年3月期	
通期受注高 40,459百万円(実績)		通期受注高 32,500百万円(見込)	

受注残高



上期	下期	上期
2018年3月期		2019年3月期
12,314	17,390	12,982
5,923	5,503	7,540

5-1 トピックス①



ワイエイシイエレックス社の新工場

・伊丹、尼崎、東大阪の三拠点を新たな東大阪に集結。経費節減を狙う。

・透析装置の生産量を倍増させる。更に数年後の生産量追加も対応できる。



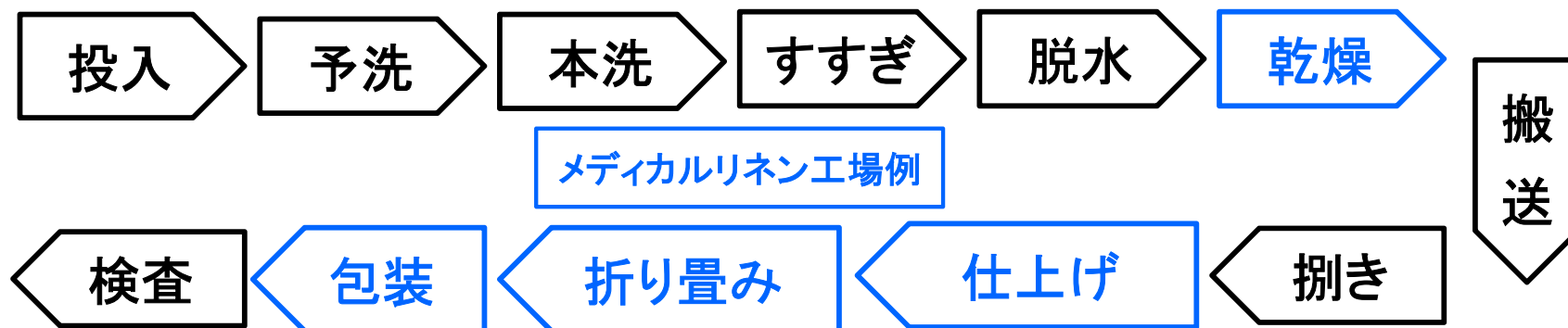
・キャッシュレスシステムへ対応するRFIDライターを自社開発しプリンターと合わせたシステムの販売予定。



5-2 トピックス②



中国国営企業とメディカルリネンのプロジェクトに参加



- ・中国の環境レギュレーションの変更が相次ぐため、クリーンな工場が必要。
- ・今後新規に工場が増加する。



さあ今日も、

ときめきと感動の日々であれ！

数字の処理について

記載されている金額は百万円未満を切り捨て、その比率については小数第2位を四捨五入しています。

しなやか先端技術企業集団
ワイエイシーグループ